

原水協活動 FAX News

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2008年10月7日 No.82

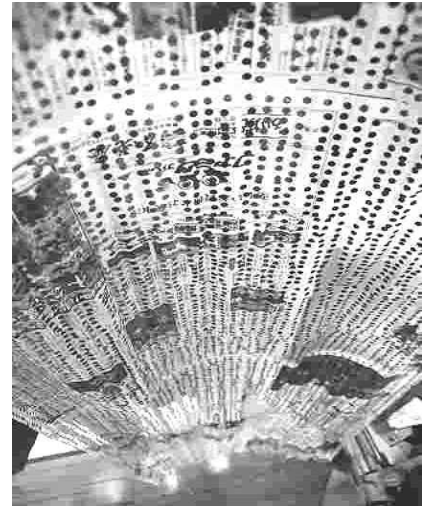
21万パンチ穴で継承と発信—東葛看護学平ゼミ

東葛看護専門学校平和ゼミナールは10月3、4の両日、「LOVE and PEACE つなげよう愛と平和のかけはしを」をテーマに開かれた第14回「東葛祭」において、広島と長崎への原爆投下で1945年の暮れまでに亡くなった21万人の命を実感してもらうために、21万個のパンチ穴を開けた新聞紙を展示しました(左写真)。世界大会参加者の報告を聞いた平ゼミメンバーが、「継承と発信」として具体化しました。

「少しでもわかりやすくインパクトのあるやり方で平和の思いを伝えたい」と話す平ゼミのメンバーは、試行錯誤を繰り返しながら、1年生と2年生が協力し合ってブランケット版(通常の日刊紙と同じ大きさ)の新聞紙70枚、1枚あたり3000個のパンチ穴を開けました。

展示を見た参加者からは「21万穴の新聞紙、この発想に感激しました。

みなさんの頭の柔らかさ、感心します」「亡くなった方々の数を新聞で見て、すごく重みを感じた」「これだけの穴を開けた、その作業をしたみなさんが、誰よりもその『数』を実感できたらうなあとと思います」などの感想が寄せられました。



各地の6・9行動 反応のよさに歓声あがる—長野

長野県原水協は6日、長野市中央通りもんぜんぷら座前交差点で6・9行動を行いました。

県・市原水協、長野医療生協、県教組などから14人が参加。「2年後にニューヨークで行われる核軍縮会議に届ける署名です」と言葉をかけると足を止めて署名する30代の青年など、107筆の署名が寄せられました。行動参加者からは「通常よりも反応が良い」と歓声があがりました。

昼休み時間に6・9行動 岡山

岡山県原水協と市原水協は10月6日、昼休み時間を利用して10月度の6・9行動を行いました。

この日の行動には県労会議、高教組、医労連、平和委員会、県人権連、新婦人、市原水協から8人が参加、30分の行動でしたが、21筆の署名が寄せられました。「自分は広島県出身で、岡山で学生をしています。署名していいんですか?」と準備中から声をかけてくる青年や、18歳の女子高生は「わたしは環境問題に関心をもっています。核兵器は絶対いやです」と署名に応じてくれました。

2009年版ちひろカレンダーの積極的普及を

「未来をになう子どもたちに核兵器のない世界を」と呼びかける2009年版ちひろカレンダーが好評です。群馬県原水協は、昨年数の8割近い数に達し、高知県原水協は昨年同数に達しています。こうした中ですでに佐賀、岡山県原水協が昨年数を突破しました。とりわけ佐賀県原水協は7月の段階ですでに昨年数を超えています。選挙に入る前に出足早いとりくみをお願いします。